

## 令和6年度都立園芸高校における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題                                            | 取組                                                                                  | 発展的取組                                                                                                          |
|------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語   | 読解力の向上と「書く」「話す」ことで伝え合う力をつける指導の充実                | ・意見交換や発表などの言語活動を重視した授業の実施。<br>・自らの言葉で表現する学習活動の実施。                                   | ・一人1台端末を利用したプレゼンテーション活動の実施。<br>・俳句、短歌のコンテストへの応募。                                                               |
| 社会   | 読解力向上とアウトプットする力の育成                              | 諸資料の読取りとグループワーク、まとめの活動を行う。                                                          | 一人1台端末を活用し、プレゼンテーションなどのパフォーマンス課題を実施する。                                                                         |
| 数学   | ・基礎的な知識の定着<br>・数学的活動の充実                         | ・授業時間内での問題演習や、放課後の補習を活用した演習。<br>・数学を学ぶことの楽しさや意義を実感できる学習展開の工夫。                       | ・授業時間内での大学入試問題の活用。<br>・数学的活動において活用することができる教材開発。                                                                |
| 理科   | ・基礎的な知識の定着<br>・科学的思考の育成                         | ・基本的な概念や原理法則の理解を深めさせ、科学的な自然観を育成する。                                                  | 自然の事物現象に対する興味・関心を探究心にまで高め生徒が疑問点を主体的に見出そうとする意欲をもつようにする。                                                         |
| 保健体育 | 体育は実技の基礎・基本の定着を図り、他者と協力しながら農業系高校に相応しい体力向上を育成する。 | ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認<br>・課題解決学習において、グループで種目を「教え合うこと」でアウトプットの機会を増やした授業を実施 | 課題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施                                                            |
| 英語   | 読解力の向上とアウトプットを重視した指導の充実                         | 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認。                                                     | 読解力を深めたり、評価・改善したりしようとする態度、及びパフォーマンステストへ積極的に取り組む態度への評価を取り入れた授業の実施。                                              |
| 家庭科  | 実験・実習を通して、他者との協働を大切に学習活動を充実。                    | 基礎縫いを学び、自分たちで教え合いながらミシンを活用しエプロン製作活動を実施。班で協力し、調理実習活動を実施。                             | ホームプロジェクト活動の実施を推進。                                                                                             |
| 農業科  | 「課題解決」につなげる学習の充実                                | 「課題研究」において、データ活用など他教科の教員から指導を受け、仮説から具体的根拠を持った検証、解決策を図れる様な学習を行う。                     | ・問題解決に向け、具体的な数値等の結果から考察を行い、評価・改善を行い、次への課題に取り組もうとする態度や取組みを評価を取り入れた授業の実施。<br>・IoT機器を活用した授業を実施し、考察根拠として、データを活用する。 |